

令和元年度
第1回

実りある学舎(まなびや)を開催しました!

本講演では、全国各地で起きている護岸の空洞・陥没の原因とされている砂の吸い出しについて対応策の提案や平成30年に神戸港を襲った台風による高潮被害の調査へのドローンの活用についてご説明いただきました。

参加者からは「コンテナターミナルの高潮被害などドローンで見ると状況がわかりやすかった」「気になっていた吸い出し、消波ブロックの話が聞けて良かった」といった感想が寄せられました。



↑ 台風による被害(神戸港)



《日 時》令和元年8月26日(月) 14:00~16:00

《テーマ》ドローンを用いた高潮調査と
外郭施設の洗掘・吸い出しについて

《講師》国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 海洋研究領域
耐波研究グループ長 鈴木 高二朗 氏



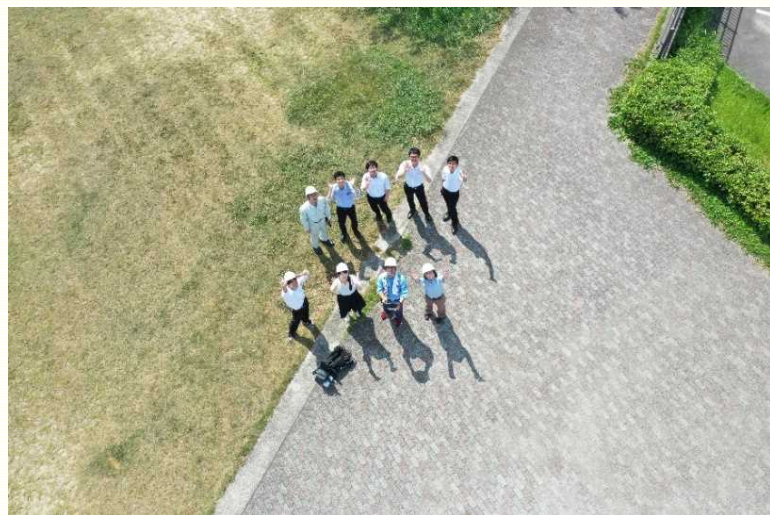
夏期実習(インターンシップ)を実施しました!

広島技調では、9月2日から2週間、呉工業高等専門学校の学生2名を夏期実習生として迎えました。

広島港(海田・出島・五日市・廿日市)、広島駅前の土質調査、広島空港、大島干潟などを見学しました。普段は立ち入ることができない場所もあり、貴重な経験をしてもらえたと思います。

学校の授業で学んでいる内容と照らし合わせながら、様々な場所を実際に見学することで、新しい港の見え方を感じてもらえる機会となったのではと感じました。

最終日に行われた成果報告会では、職場の雰囲気を感じながら、日頃の授業では実感できないものを体験してもらえたことが伝わってきて、わたしたちとしてうれしかったです。



↑ ドローンによる上空からの撮影



国土交通省 中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所
〒734-0011 広島市南区宇品海岸3丁目10-28 4F
【TEL】082-250-1902 【FAX】082-250-1905